

[参考] 先月からの主要変更点

	10月月例	11月月例
基調判断	<p>景気は、<u>持ち直しに向けた動きがみられる。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資は増加している。企業収益は改善が続いている。 ・輸出は持ち直し基調にあり、生産は<u>横ばい</u>となっている。 ・個人消費は、おおむね横ばいで推移している。 ・雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きがみられる。 <p>先行きについては、<u>企業部門が持ち直している中で、アメリカ経済等の回復に伴って、景気は持ち直すことが見込まれる。</u>一方、今後の株価・為替レートや海外経済などの動向には留意する必要がある。</p>	<p>景気は、<u>持ち直している。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資は増加している。企業収益は改善が続いている。 ・輸出は持ち直し基調にあり、生産は<u>持ち直している。</u> ・個人消費は、おおむね横ばいで推移しているが、<u>底固さがみられる。</u> ・雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きがみられる。 <p>先行きについては、<u>アメリカ経済等が回復する中で、景気の上向きの動きが続くものと見込まれる。</u>一方、今後の株価・為替レートなどの動向には留意する必要がある。</p>
政策態度	<p>政府は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2003」の早期具体化により、構造改革の一層の強化を図る。</p> <p><u>日本銀行においては、金融機関保有株式の買入れ措置を平成 16 年 9 月末まで延長した。</u>また、10 月 10 日、日本銀行当座預金残高の目標値の上限を引き上げ、27～32 兆円程度とすること等を決定した。政府は、日本銀行と一体となって、金融・資本市場の安定及びデフレ克服を目指し、引き続き強力かつ総合的な取組を行う。</p>	<p>政府は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2003」の早期具体化により、構造改革の一層の強化を図る。</p> <p>政府は、日本銀行と一体となって、金融・資本市場の安定及びデフレ克服を目指し、引き続き強力かつ総合的な取組を行う。</p>

各論

	10月月例	11月月例
個人消費	おおむね横ばいで推移している。	おおむね横ばいで推移しているが、 <u>底固さがみられる。</u>
生産	<u>横ばい</u> となっている。	<u>持ち直している。</u>
輸入	<u>増加基調</u> にある。	<u>増加が緩やか</u> になっている。

(注) 下線部は、先月から変更した部分。